

表紙の解説

「秩父鉱山の自然金」



自然金（化学組成 Au）は、天然に産出する金の鉱物です。金は、硫黄や酸素といった他の元素と化合しないため、自然金は自然界で唯一の金を含む鉱物です。

自然金は、火成活動に伴う熱水によって、鉱床にもたらされます。もっとも一般的な産状は、石英脈中に他の金属硫化鉱物と共に微粒子として産出することです。鉄や銅の鉱物は、数 cm 大の結晶に成長することもあります。金は鉱石中の含有量が低いこともあり、肉眼で見られることは皆無です。稀に肉眼サイズの結晶が形成する

こともあります。ピラミッド形の八面体結晶や、樹枝状結晶が基本の形です。砂金は、鉱床中の金が洗い流され、川底などに溜まったものです。

秩父鉱山大黒鉱床の自然金は、閃亜鉛鉱に伴い細長い糸状に産出します。長さ 10cm に達するものもあり、「糸金」や「ひげ金」と呼ばれました。このような自然金は、一般的な金鉱床での産状とは異なり、世界的にも珍しい物です。なぜ糸状になるのかは、まだよく分かっていないようです。

鉱石中から特定の金属成分を取り出す製錬が不要で、指でもつまめる糸金は、換金性が高く、秩父鉱山の中でも重要視されていました。鉱山で働いていた方の話では、糸金の晶洞を掘り当てると、盗難防止のために周辺を「おぼけが出た」と言って閉鎖し、厳重な管理のもとに掘り出していたそうです。

写真撮影：持田 光明（当館資料整理ボランティア） 解説：小林 まさ代

催し物のお知らせ（10月～3月）

展 示

	タイトル	期 間	内 容
特別展示	秩父鉱山～140種の鉱物のきらめき～	9月23日（土）～1月14日（日）	140種にも及ぶ多種多様な鉱物や中世こさかのぼる採鉱の歴史、華やかだった鉱山町の歴史などを紹介。
企画展示	縄文有用植物展～クリ植えまめ播きウルシを掻いた？！～	2月3日（土）～6月中旬	狩猟採集のイメージが強い縄文時代の人々が、積極的に育て利用していた役に立つ植物について紹介。
季節展示	秩父鉱山～鉱山町の輝き～	9月12日（火）～1月14日（日）	意外に華やかだった当時の暮らしを写真で振り返る。
	埼玉の天然記念物	1月30日（火）～6月中旬	埼玉県にある国指定天然記念物を中心に紹介。

開館時間 9：00～16：30 休館日：月曜日※祝日、振替休日は開館、12/29～1/3、1/15～1/29

イ ベ ント

	タイトル	日 時	場 所	参加費	対象・定員など
観察会	地学散歩 in 秩父華厳の滝	3月10日（土） 10：45～15：15	秩父華厳の滝 （皆野町）	300円	小学生以上 30名
	黒浜貝塚 縄文の森とハンノキ林	3月17日（土） 13：00～16：00	蓮田市文化財展示館	300円	小学生以上 30名
自然史講座	葉っぱでつくるカエデ図鑑	11月18日（土） 10：00～12：00	博物館 科学教室	500円	小学生以上 30名
	鉱物図鑑づくり（秩父鉱山編）	12月2日（土） 10：00～15：00	博物館 科学教室	500円	小学生以上 30名
	顕微鏡で観察！キラリ砂粒	1月13日（土） 10：00～12：00	博物館 科学教室	300円	小学生以上 24名
	ヘンテコ生きもの 土壌生物を見よう	2月17日（土） 13：30～16：00	博物館 科学教室	300円	小学生以上 30名
	縄文クッキーをつくろう	2月24日（土） 10：00～12：00	博物館 科学教室	500円	小学生以上 30名
その他のイベント	県民の日 記念イベント	11月14日（火） 9：00～16：00	博物館 科学教室等	無料	どなたでも
	紅葉ライトアップ	11月11日（土）～26日（日） 17：00～21：00	博物館 カエデの森	無料	どなたでも
	自然の博物館研究発表会	12月9日（土） 10：00～15：30	東松山市民活動センター	無料	どなたでも

※ 観察会、自然史講座は事前に申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

埼玉県立自然の博物館ニュースレター 滞 第29号 平成29年9月29日 発行

編集発行 埼玉県立自然の博物館 〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 1417-1

TEL 0494-66-0404（総務担当） 0407（学芸担当） FAX 0494-69-1002

URL <http://www.shizen.spec.ed.jp/> E-mail t660404@pref.saitama.lg.jp



埼玉県のマスコット「コンボン」